

- 01 頑張る企業に活力を!
「インフィニティ・ラボ株式会社」
- 02 新型コロナウイルス感染症関連
- 06 鶴岡商工会議所 中期行動計画
- 08 特集/令和3年度事業運営方針
- 11 TCCI NEWS & Infomation
- 18 Business Box

豊かな社会の 実現に貢献



代表取締役
石川 貴正 さん

頑張る企業に活力を!

～持続化補助金・経営革新計画支援編～

インフィニティ・ラボ 株式会社

鶴岡市覚岸寺字水上246-2 ☎0235-25-7732 www.infinity-lab.jp

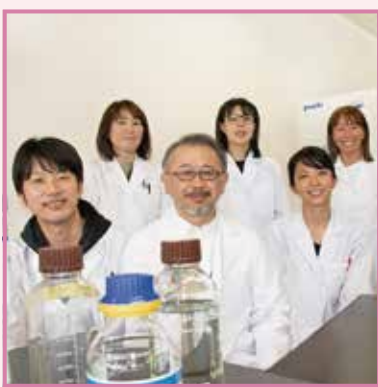
事業所の紹介

2014年7月にメタボローム解析※による分析業務を請け負う個人事業主として創業し、2017年3月に法人成り、現在は従業員が5名居ます。鶴岡メタボロームキャンパス内に自社ラボがあり、現在ではメタボローム解析サービスのほか、分析手法の開発やコンサルティング業務など事業分野を広げています。最近では、網羅的なメタボローム解析依頼に加えて、ターゲットを絞った高感度な解析依頼が増えてきました。そうしたニーズに応えるため、新たに質量分析装置を導入し、より高感度な分析サービスを提供する新事業を立ち上げました。

※メタボローム解析とは：
生体内の細胞や組織において、たんぱく質や酵素が作り出す全代謝物質を解析する技術

商工会議所サービスの活用内容

設備導入には、補助金の獲得や金融機関から条件の良い融資が必要だったため、県知事が承認する「経営革新計画」へ申請することにしました。この制度は、中小企業が新事業活動に取り組み、経営の



新たに導入した
高感度質量分析装置
「LC-TripleQ」

相当程度の向上を図ることを目的に策定する中期的な経営計画書で、承認を得られれば国の補助金申請時に加点要件となるほか、好条件で融資を受けることができます。この申請書作成にあたり商工会議所の担当者とともに、SWOT分析や5フォース分析などのマーケティング分析や、新規事業の実行可能性や収益性についての5か年計画について何度も打ち合わせを行い、客観的な視点でアドバイスを頂きました。その結果、無事承認を得ることができ、新事業の立ち上げと設備導入に至りました。

今後の取り組み・目標

まずは全国の研究者に、新たに導入した質量分析装置による高感度分析サービスを認知してもらいたいのです。そのために、様々な研究分野からがん研究に的を絞り、がん細胞で変化する物質を高感度に分析できる手法を確立することに注力していきます。幸い、鶴岡には国立がん研究センター鶴岡連携拠点などががん研究における素地が整っています。大学、研究機関の知の集積により成り立つ、鶴岡バイオクラスターの二翼として認められるようがんばります。